

ふれあうナカマ 再び見守る



走れ、つなげ。親子でコイコイ！泳いでコイ！

西大崎小学校の運動会は、毎年「こいのぼり大運動会」という名前で、方々と合同で開催されています。われわれは、たくさん「こいのぼり」と、地区の「こいのぼり」の歴史は1951年、「こいのぼり運動会」の名前で始まりました。当日は、万国旗代わり手作り的小さなこいたちが空を泳ぎ、テントには地区ごとの「こいのぼり」が掲げられます。紅白に分かれて行う競技では、「こいのぼりにちなんだものもあります。こいのぼりをバトンにし、親子でリレーをする「親子でコイコイ！泳いでコイ！」は、親子で楽しめる毎年恒例の人気競技です。親子ともに負けじと一生懸命走りまわります。また、パン食い競争のパンも「こいのぼり」の形をした特製パンを使って行われます。



編集委員 豊田紗雪、今野真桜、氏家詩音、佐々木麻帆、菊地麻央、田口実空(6年) 指導教諭 穴戸真人

地域と一緒

最後のこいのぼり運動会

西大崎小学校の運動会は、毎年「こいのぼり大運動会」という名前で、方々と合同で開催されています。われわれは、たくさん「こいのぼり」と、地区の「こいのぼり」の歴史は1951年、「こいのぼり運動会」の名前で始まりました。当日は、万国旗代わり手作り的小さなこいたちが空を泳ぎ、テントには地区ごとの「こいのぼり」が掲げられます。紅白に分かれて行う競技では、「こいのぼりにちなんだものもあります。こいのぼりをバトンにし、親子でリレーをする「親子でコイコイ！泳いでコイ！」は、親子で楽しめる毎年恒例の人気競技です。親子ともに負けじと一生懸命走りまわります。また、パン食い競争のパンも「こいのぼり」の形をした特製パンを使って行われます。

1873年に開校した西大崎小ですが、近くの学校と統合するため、本年度で閉校します。閉校は、とても残念なことですが、伝統ある西大崎小の最後のこいのぼり大運動会は、今までで一番盛り上がり、最高の思い出になりました。

西大崎小

学校名 大崎市立西大崎小学校
所在地 大崎市岩出山下野目泉山205
電話 0229(72)2006
校長 大場 良行
児童 47人



学校のシンボル

学校の児童目標は「ひとにやさしく 自分に強く」です。この目標は45年以上前からあり、お父さんやお母さん、地域の方々にも親しまれてきました。全校児童が「ひとにやさしく 自分に強く」の意味を考えながら、学校生活を送っています。この言葉は学校のシンボルであり、西大崎地域の人にとって大切な合言葉となっています。



次回は 通町小(仙台市) 広瀬小(石巻市)



国見小

学校名 仙台市立国見小学校
所在地 仙台市青葉区国見2の16の1
電話 022(234)6383
校長 小林 好美
児童 634人



縦割りで楽しく

国見小には月に1度、「小萩タイム」という時間があります。児童全員が縦割りで10人ほどのグループになり、リーダーの6年生が事前に遊びを考え、グループごとにその遊びを楽しみます。小萩タイムは朝の10分間という短い時間です。下級生は上級生からさまざまな遊びを学び、上級生は計画性や思いやりを学ぶ機会になっています。



6年3組の「スポーツセンター国見」で楽しく遊びました

小萩まつりは、企画・運営を児童が中心となっており、お店を運営するときは、店長と副店長が中心となり、みんなで協力してお店を作り上げます。さらに、実行委員は、開閉会式の司会やCMの放送、キャラクター募集などの仕事をします。児童ができることは、児童がやる、というおまつりです。閉会式では、昔から伝



編集委員 門沢理虹、小山陽平、谷村沙紀(6年) 指導教諭 小原瞳

小萩まつり

児童が出店みんな笑顔に

「仲間と共に思い出し、つばい盛り上がる」のテーマのもと、7月12日、国見小学校の伝統的な行事を行いました。小萩まつりでは、3〜6年生がクラスごとにお店を出して、児童、先生方が仮装をしてお店を回りまわります。国見小のとても楽しい行事の一つで、保護者や地域の方々も参加します。

小萩まつりは、企画・運営を児童が中心となっており、お店を運営するときは、店長と副店長が中心となり、みんなで協力してお店を作り上げます。さらに、実行委員は、開閉会式の司会やCMの放送、キャラクター募集などの仕事をします。児童ができることは、児童がやる、というおまつりです。閉会式では、昔から伝

わる小萩音頭を踊ります。小萩音頭には「みんな笑顔で」など、とても楽しいまつりだという歌詞がたくさんあります。まつりの最後に全校児童で踊るので、とても盛り上がり、最高の思い出になりました。